

金融商品専門委員会（ヘッジ会計）
ディスカッション・ポイント

1. 専門委員会での審議状況

- 1) 2010年12月9日、IASBから金融商品改定プロジェクトの第3弾として、「ヘッジ会計」の公開草案が発行された。コメント期間は90日間（期限：2011年3月9日）。2011年6月に最終基準書化される見込み。
- 2) 1月13日の金融商品専門委員会でコメント作成方針の議論を開始した。

2. ディスカッション・ポイント

専門委員会での審議を踏まえ、本日は以下のテーマにつき回答の方向性を審議する。

	テーマ	公開草案の提案内容	回答の方向性
1	目的	純損益に影響する、リスク管理行動を財務諸表で表現する	追加論点1と関連。 資本も対象とすべし
2	ヘッジ手段：	FVPLの現金商品も適格	賛成
3	ヘッジ対象	デリバティブも適格	賛成
4	リスク要素の指定	非金融商品についてもリスク要素毎のヘッジ指定を許容	賛成 運用面の懸念を指摘する
5 (a)	階層部分のヘッジ指定	階層部分のヘッジ指定を許容する	賛成 売却時の充当順序等を予め決めておくこと。
5 (b)	期限前償還オプションの制限	ヘッジされたリスクが同オプションのFVに影響を与える時は不可	賛成 マクロヘッジの議論のなかで再度議論することを提案。
6	有効性	目的ベースの有効性判定	賛成 明確化を求める
7	バランス再調整	リスク管理目的が不変の場合は、非有効部分のみを中止し、残部は継続	賛成 明確化を求める
8	中止	リスク管理目的が変更又はその他の条件を非充足のときのみ、中止。	賛成 明確化を求める
追1	FVOCIの株式	FVOCIの商品にはヘッジ会計を適用しない	Non-recyclingに反対 資本も対象とすべし

以 上